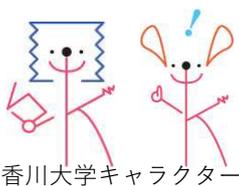


高校生を対象とした公開授業科目(第1学期)～2025年度版～

授業科目名	授業の概要	教養/専門	担当教員	期間	曜日	時間
学習環境の現在と未来	現在・未来の学習環境の1つとなる、授業動画コンテンツを作成します。小・中・高等学校の教師になりきって、「AI」を活用した授業を行う数分間の動画を、グループで協働しながら作成、編集します。高校生も大学生と一緒にグループを組んで活動します。	教養教育	笹屋 孝允 (教育学部)	4月14日～6月9日 (計8回)	月	16:20～17:50
民法入門	民法は、不動産の購入、借金の連帯保証、アパートの賃貸、他人に怪我をさせてしまった場合の損害の賠償責任、結婚や相続など、私達の日常生活に密接に関わる身近な法律です。この授業では、民法の全体像を理解することを目的として、民法の体系を意識しながら学習します。	専門教育	深沢 瞳 (法学部)	4月15日～7月22日 (計15回)	火	16:20～17:50
刑事法入門	本授業では、①1年次後期の刑法各論Iの導入として、そして2年次以降に学ぶ刑法総論・各論II・刑事訴訟法、少年法の枠組みにあたる基礎的な知識を身につけること、そして、②他の授業では扱われることが少ない犯罪者の処遇や社会復帰、被害者にかかわる法制度を学ぶこと、具体的には、法務省が現在力を入れている再犯防止対策や、刑務所等での処遇に関して定める刑事施設収容法、仮釈放で刑務所出所した後の保護観察制度等を定める更生保護法、20歳未満の少年が犯罪行為等を行った場合に関する少年法、犯罪被害者の権利や関連する法制度とその運用を学びます。また、近年問題になっている、家庭内における犯罪としての児童虐待やDVの防止、精神障害を有する者が重大事件を行った場合の処遇制度についても扱います。	専門教育	平野 美紀 (法学部)	4月14日～7月28日 (計15回)	月	16:20～17:50
政治学入門	この講義では、近代市民革命（イギリスのピューリタン革命・名誉革命、アメリカ独立革命、フランス革命）の時代から人類がどのような歴史の経緯を経て、これらの政治制度、経済体制を得ていったかを考えてみましょう。同時に地理的にも広く現在の世界を見てみましょう。世界には自由民主主義、資本主義の国はどれくらいあるでしょうか？意外と少ないことに気がつくはずですよ。皆さんが歴史的かつ地理的に視野を広げて政治、経済、歴史、国際政治の問題を考察する視野を持てるようになることがこの講義の目標です。そういう視野を持って、現在の日本が直面している問題についても考えてみましょう。	専門教育	金子 太郎 (法学部)	4月11日～7月25日 (計15回)	金	16:20～17:50
現代企業論 (夜間主コース)	本講義では、企業はいかなる形態をもつのか、どのように経営活動を行っているのか、現代企業の社会における責任とはなにか、などの問題について学習する。	専門教育	張 曉紅 (経済学部)	6月12日～7月31日 (1日2回、計15回)	木	18:00～19:30 19:40～21:10
(特) ゲーム理論 (夜間主コース)	ゲーム理論の基礎を講義します。社会は多様な人々によって構成され、人々の間には利害関係があり、個々人の行動はお互いに影響を及ぼしあっています。このような社会では、人々は自分の行動が他人にどう影響するか考えたり、他人がどのような行動をするか予想したりしながら意思決定をする必要があります。このような「戦略的な意思決定」、すなわち「駆け引き」を分析することによって社会への理解を深めようとするのがゲーム理論という学問です。駆け引きを行うのは個人だけではありません。ビジネスの場では企業同士、政治の場では政党同士、国家同士が駆け引きを行っています。現代の社会や経済を理解するにはゲーム理論的な視点が不可欠といっても過言ではないでしょう。この講義では、経済問題の分析などの応用例も取り入れながら、ゲーム理論の基本的な考え方を紹介していきます。	専門教育	天谷 研一 (経済学部)	6月10日～8月5日 (1日2回、計15回)	火	18:00～19:30 19:40～21:10
経済学入門B (夜間主コース)	政治経済学（マルクス経済学）の方法に基づき、資本主義の原理についての基礎的な講義を行なう。資本主義とは、市場を中心とした経済システムである。このような経済システムは普遍的なものではなく、資本主義以前には、市場は社会の付属物にすぎなかった。資本主義は、歴史上のある時点で成立した特殊な経済システムなのである。たとえば、店頭に並んでいる商品や財布のなかの貨幣は、一見すると、当たり前のように見えてくる。しかし、資本主義を特殊歴史的なシステムとして捉えるならば、決して自明のものでないことが分かってくる。この講義では、商品、貨幣、資本などの資本主義の諸要素を当然の前提とするのではなく、「なぜ商品には価格がつくのか」、「市場に貨幣が存在する理由は何か」、「資本はどのようにして利潤をあげることができるのか」といった一見単純だが、決して簡単ではない問題についてじっくりと考えていく。	専門教育	沖 公祐 (経済学部)	6月16日～8月4日 (1日2回、計15回)	月	18:00～19:30 19:40～21:10



香川大学では高校生を対象に授業を公開します。

本学の学生と一緒に受講することで、香川大学への興味を深めたり、知的刺激や進路選択に役立ててください。



URL <https://kagawa-u.ac.jp/cooperation-community/course/20433>